



2024年3月期 連結決算説明資料

2024年5月9日

東京証券取引所プライム市場
証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2024年3月期は“23F”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、CAD、商業施設、一般オフィス、ホームオフィス
ヘルスケア (HC)	診断・検査、治療・手術、医療IT
クリエイティブワーク (CW)	映像制作、3DCG、プロフォト、ハイアマチュアフォト、イラスト、デザイン、出版・印刷
V&S (Vertical & Specific)	社会インフラや産業機器で求められる多種多様な用途 航空管制、船舶、監視、ディフェンス、その他産業用途(タッチモニター含む)
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 有生(ありせ) TEL：076-275-4121

1. 2024年3月期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2024年3月期 決算概要

減収減益

欧州経済停滞によりB&P減収。販売費及び一般管理費増加

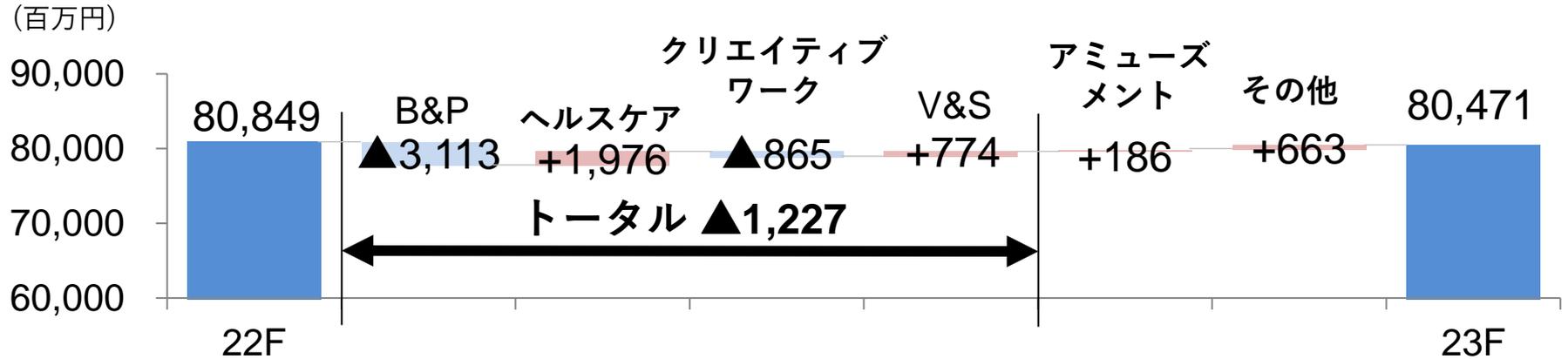
- 売上高：804.7億円(前期比 ▲3.7億円)
 - 欧州経済の停滞により、B&P減収。
米ハリウッドのストライキの影響でクリエイティブワークの販売が減少
 - ヘルスケア及びV&Sの販売が増加
 - 円安による増収効果
- 営業利益：39.0億円(前期比 ▲10.9億円)
 - 売上総利益：原価の改善に加えて高付加価値製品の売上高構成比率が上昇したことにより、増加
 - 販売費及び一般管理費：賃上げの実施、研究開発活動の強化、展示会出展等により増加
- 親会社株主に帰属する当期純利益：54.5億円(前期比 ▲4.0億円)
 - 営業外収益：円安ユーロ高の進行による為替差益 9.8億円を計上
 - 特別損益：投資有価証券売却益 23.4億円を計上(前期は同 19.4億円を計上)
2024年能登半島地震による災害損失 ▲6.0億円を計上

連結損益計算書

(百万円)

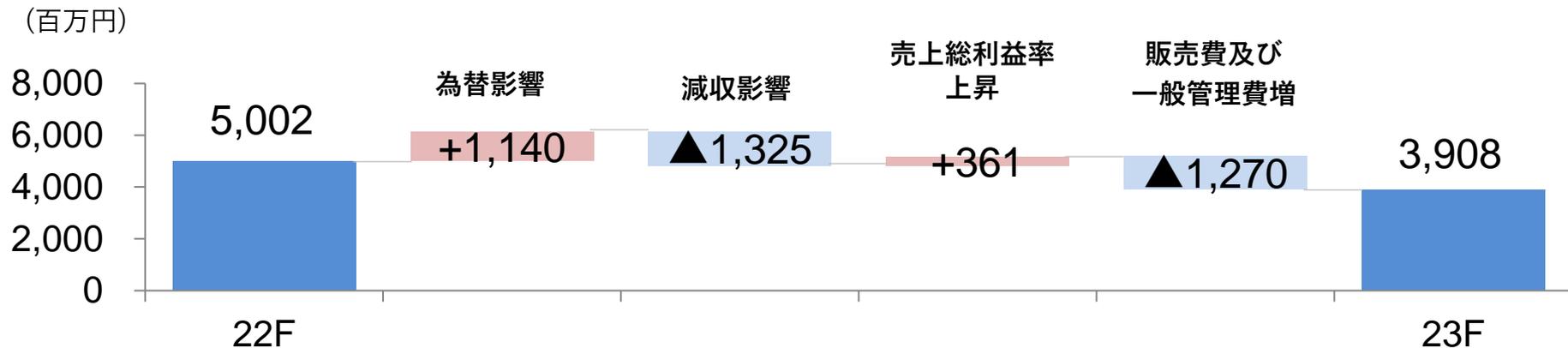
	22F	23F	前期比
売上高	80,849	80,471	99.5%
売上総利益	25,243	25,421	100.7%
売上総利益率	31.2%	31.6%	+0.4pt
販売費及び一般管理費	20,241	21,512	106.3%
営業利益	5,002	3,908	78.1%
営業利益率	6.2%	4.9%	▲1.3pt
経常利益	6,126	6,326	103.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,862	5,454	93.1%
為替レート (年平均) :USD	135.50円	144.59円	+9.09円
為替レート (年平均) :EUR	140.99円	156.75円	+15.76円

売上高増減要因



- **B&P**： 欧州経済停滞によるIT投資の先送りやPC販売の減少の影響により前期を下回る
- **ヘルスケア**： 欧米、中国及び日本で内視鏡用途向けの販売が好調に推移し、過去最高の売上高を更新
- **クリエイティブワーク**： 欧州における景気停滞や米ハリウッドのストライキの影響もあり、販売減少
- **V&S**： 船舶用途向けやディフェンス用途向けの販売が伸張し、前期を上回る
- **アミューズメント**： 前期並みの販売
- **その他**： アミューズメント用ソフトウェア受託開発等の売上高が増加

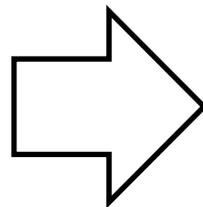
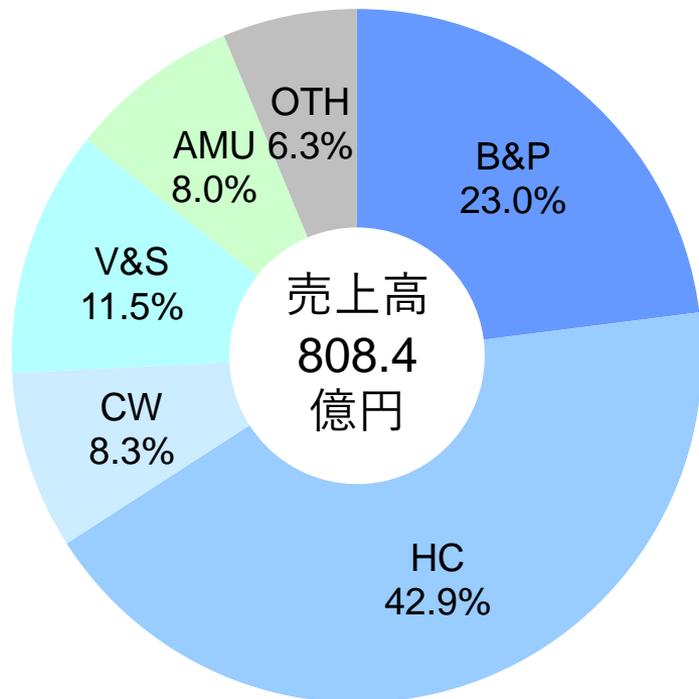
営業利益増減要因



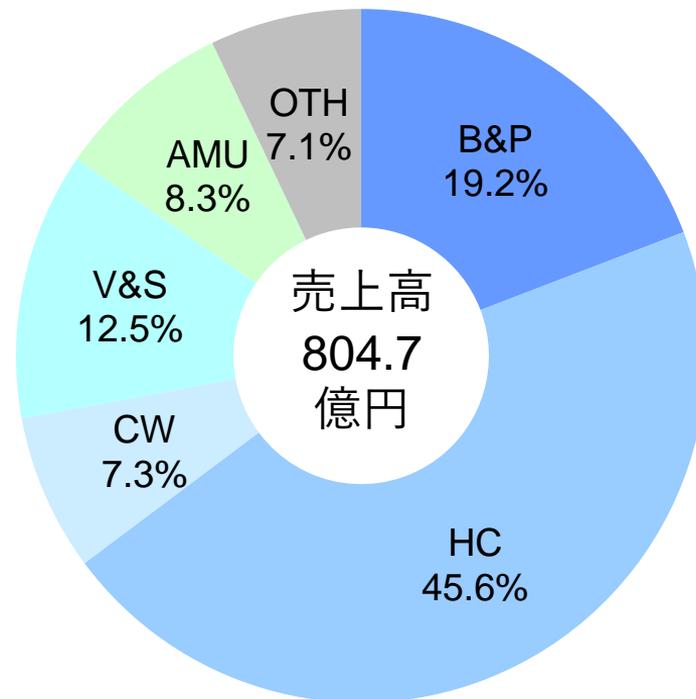
- 為替影響： 円安ユーロ高の進行による
- 売上総利益率の上昇： 原価の改善に加えて高付加価値製品の売上高構成比率が上昇したものの、販売数量減少に伴う工場稼働の低下の影響により、若干の改善に留まる
- 販売費及び一般管理費の増加： 賃上げの実施、研究開発活動の強化や展示会出展増等により増加

市場別売上高構成比

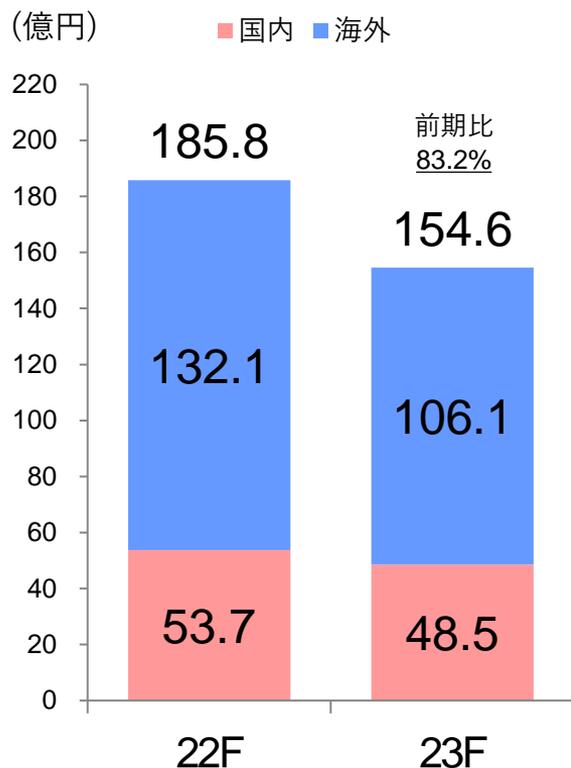
22F



23F



市場別売上高：B&P (Business & Plus)



海外

- 主要市場である欧州の経済停滞によるIT投資の先送りやPC販売の減少の影響を受け、前期を下回る

国内

- 流通段階において在庫を調整する動きが当第2四半期まで継続し、前期を下回る売上高



FlexScan EV3240X / EV2740X

2024年3月期 連結決算説明資料

© 2024 EIZO Corporation. All Rights Reserved.

市場別売上高：ヘルスケア



過去最高の売上高を更新

診断用途

- 前期にコロナ禍のもと増加した需要が一巡したため、国内外で販売減少

手術室用途

- 日本や欧州で販売が増加

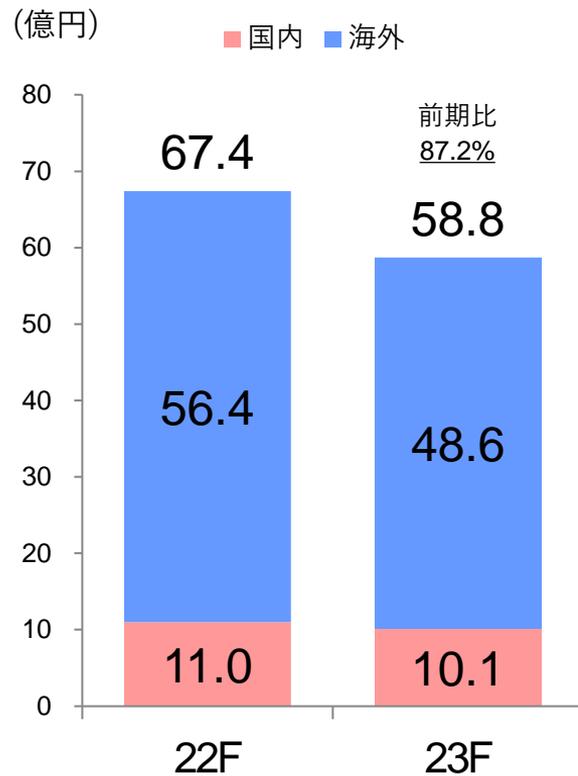
内視鏡用途

- 欧米、中国及び日本での販売が好調



RadiForce® MX317W

市場別売上高：クリエイティブワーク



海外

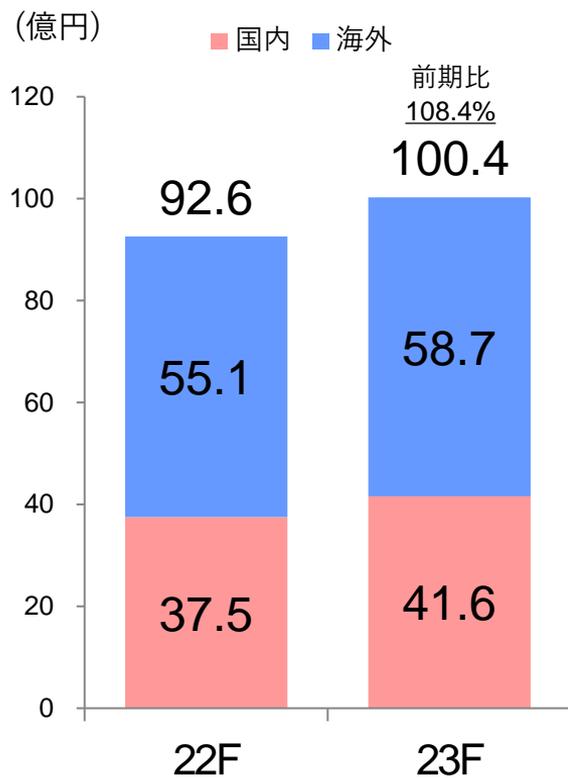
- 欧州における景気の停滞や米ハリウッドのストライキの影響で販売回復の兆しが見えない状況が継続

国内

- 前期の新製品効果の反動で、販売は減少



市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



航空管制用途

- 需要の回復とともに当第4四半期から販売が回復

船舶用途

- 新規造船需要があり国内販売増加

セキュリティ・監視用途

- EVS(EIZO Visual Systems)として展開する国内向け監視ソリューションの納入等により販売が増加

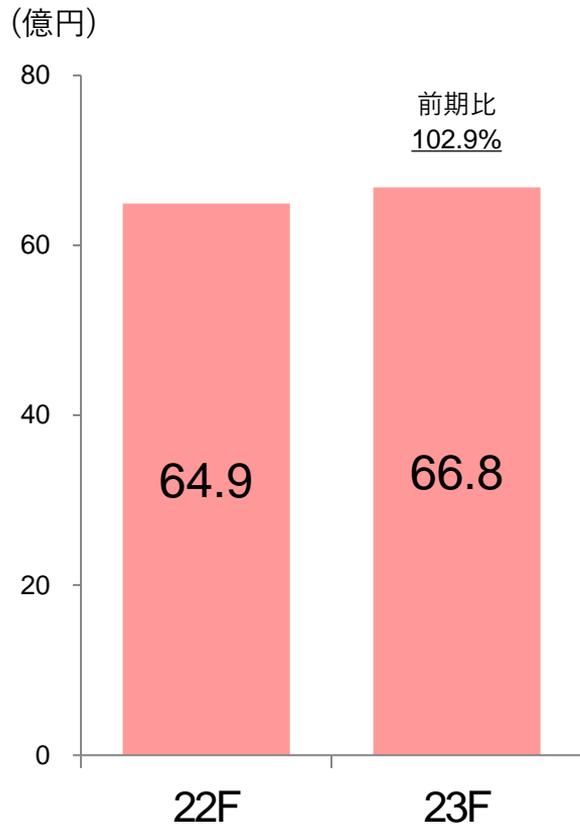
その他

- ディフェンス用途向けの販売が増加



DuraVision FDX1004T

市場別売上高：アミューズメント



- 遊技人口の減少と店舗数の減少等による業界全体の規模縮小が進み、厳しい市場環境が継続



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	23年3月末	24年3月末	増減
流動資産	79,904	82,425	+2,521
現預金	9,557	16,418	+6,861
売掛金等 ※	20,661	21,223	+561
棚卸資産	48,020	43,535	▲4,485
有形固定資産	21,988	22,685	+696
無形固定資産	748	895	+147
投資その他の資産	53,294	58,813	+5,518
資産合計	155,935	164,819	+8,884
流動負債	19,717	19,006	▲710
短期借入金	1,575	4,897	+3,322
固定負債	15,638	16,388	+750
純資産	120,580	129,424	+8,843
負債純資産合計	155,935	164,819	+8,884

※受取手形、売掛金、契約資産及び電子記録債権

棚卸資産

在庫適正化により原材料在庫が減少。加えて、能登半島地震の影響により生産台数が減少した中でも安定供給を継続した結果、製品在庫が減少

短期借入金

ユーロ建て債権の為替変動リスクヘッジのためインパクトローンを実行した結果、借入金が増加

純資産

その他有価証券評価差額金及び、為替換算調整勘定が増加

研究開発費 / 設備投資 & 減価償却費

(億円)

	22F	23F	前期比
研究開発費 ※製造費用計上分を含む	61.4	63.1	102.8%
売上高研究開発費率	7.6%	7.8%	+0.2pt.
	22F	23F	前期比
設備投資	31.6	23.9	75.6%
減価償却費	23.1	26.7	115.3%

研究開発費

- 注力分野における研究開発を
着実に実行

設備投資

事業成長に向けた投資を継続

- 新生産設備 3.0億円
新製品に対応した生産設備導入
- DX投資 2.6億円
新製造実行システムの導入
カスタマイズ対応を効率化し、
顧客のニーズに対応

1. 2024年3月期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2025年3月期 業績の見通し

(百万円)

	23F	24F計画	前期比
売上高	80,471	85,000	105.6%
売上総利益	25,421	29,300	115.3%
売上総利益率	31.6%	34.5%	+2.9pt
販売費及び一般管理費	21,512	23,800	110.6%
営業利益	3,908	5,500	140.7%
営業利益率	4.9%	6.5%	+1.6pt
経常利益	6,326	7,000	110.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,454	5,000	91.7%
為替レート (年平均) :USD	144.59円	155.00円	+10.41円
為替レート (年平均) :EUR	156.75円	160.00円	+3.25円
ROA	3.9%	-	-
ROE	4.4%	-	-

2024年5月9日公表

- 欧州経済の停滞が継続し
B&P/クリエイティブワーク市場向けに
においては厳しい事業環境が継続
- 成長市場であるヘルスケア/V&S市場向け
の販売伸張により、増収を計画
- ヘルスケア/V&S市場向けで
高付加価値製品の販売増加により
収益性向上
- 研究開発強化、人材投資の拡大、
中国、インド、中東での事業拡大などの
成長投資を実行

連結営業利益への為替感応度(1円円安による 影響額)

- USD : ▲70百万円
- EUR : +140百万円

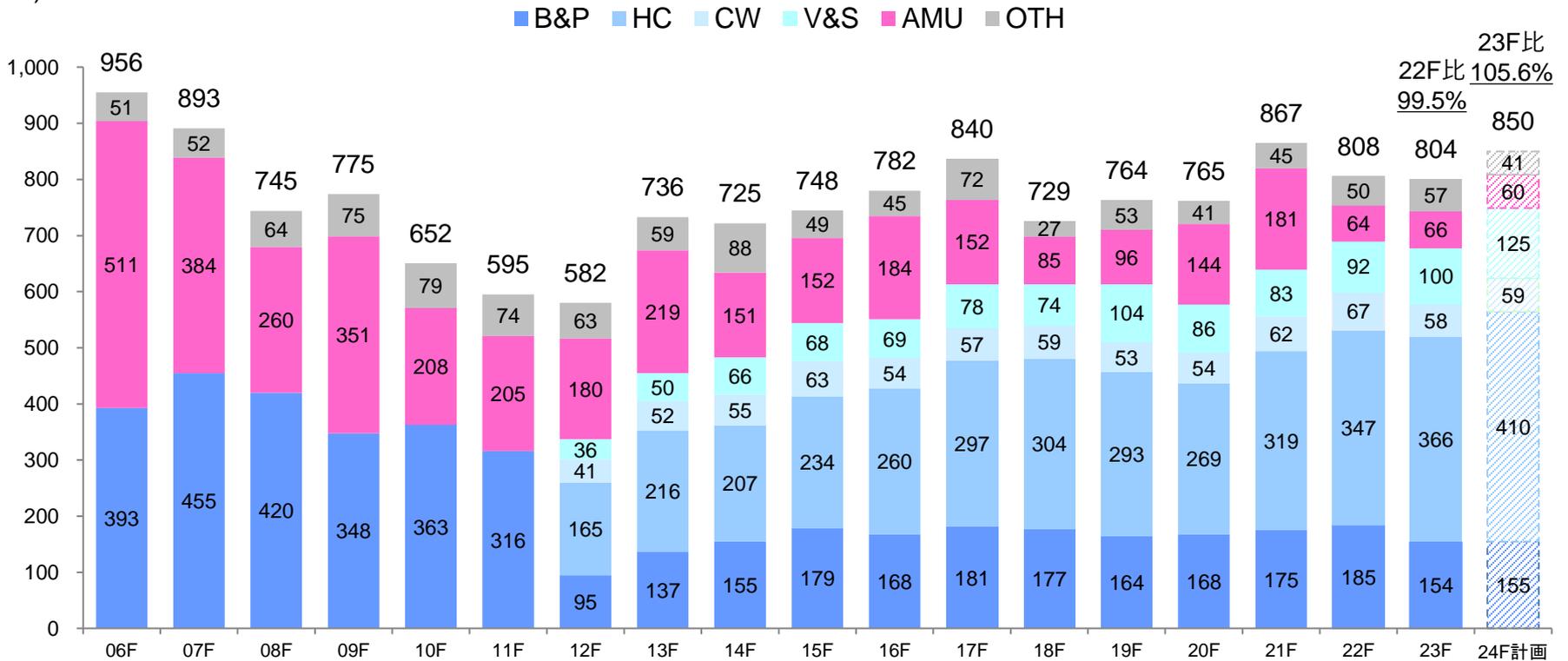
市場別売上高予想

(百万円)

	23F	構成比(%)	24F計画	構成比(%)	前期比(%)
B&P (Business & Plus)	15,469	19.2	15,500	18.2	100.2
ヘルスケア	36,690	45.6	41,000	48.2	111.7
クリエイティブワーク	5,880	7.3	5,900	6.9	100.3
V&S (Vertical & Specific)	10,043	12.5	12,500	14.7	124.5
アミューズメント	6,684	8.3	6,000	7.1	89.8
その他	5,702	7.1	4,100	4.9	71.9
合計	80,471	100.0	85,000	100.0	105.6

市場別売上高推移

(億円)



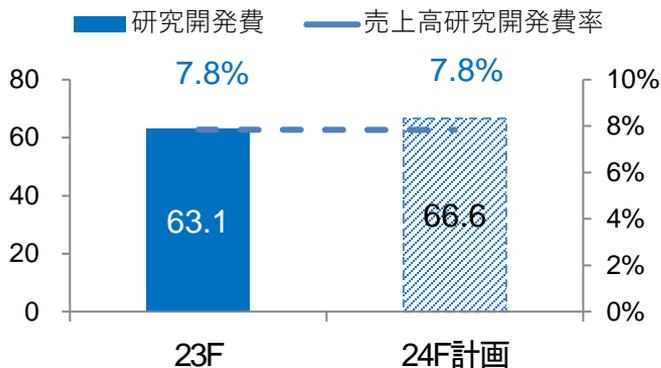
映像表示システム: B&P、HC、CW及びV&Sを総称して表示(06F-11F)



研究開発費 / 設備投資 & 減価償却費

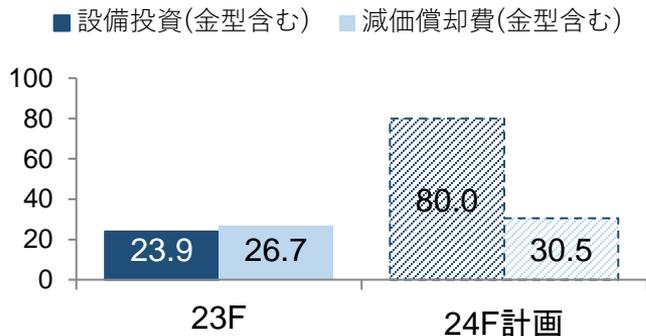
(億円)

研究開発費 ※製造費用計上分を含む



- 研究開発費は、環境負荷低減技術の追求やEVS等、競争力ある製品開発への投資を強化
- 設備投資は、事業成長のための投資を実行

設備投資 / 減価償却費



主な設備投資計画

- ・ 本社新技術棟建設(石川県白山市) 約52億円
将来成長を見据え、製品、システム開発及び顧客対応力強化
- ・ EIZO Display Technologies(中国)
中国向け生産能力増強 約4億円

トピック①

経済発展が期待される中東市場での販売活動を強化

- サウジアラビアにおいて100%子会社EIZO Middle East Ltd.を24Q1に設立し、業務開始予定

中東地域においても 特定市場でのNo.1へ

- 現地法人の設立により
- 顧客からの信頼向上
 - 機動的な販売施策

医療市場をコアに 多角化推進

- 市場シェアNo.1のHCをコアに、
- 産業分野や航空管制
 - クリエイティブワーク

当社の強みである グローバル販売体制強化

- グローバル企業顧客が投資を拡大する中東へ進出し、取引拡大を図る

トピック②

EVS展開：建機の遠隔操作により社会課題解決に貢献 -日立建機株式会社との協創-

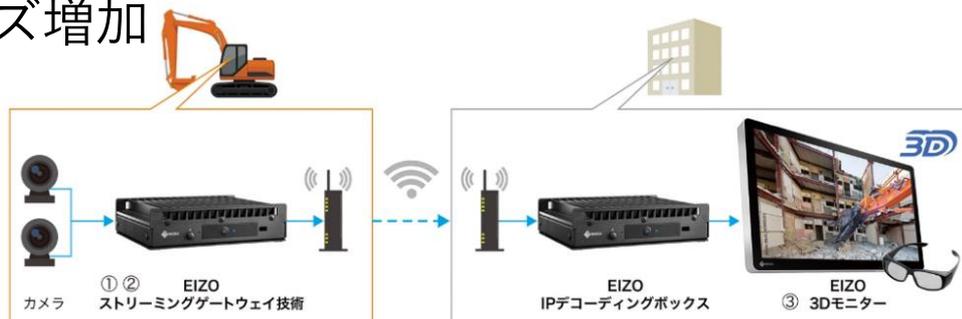
- 施工現場の安全性・生産性の向上、労働環境改善や労働力不足への対応
→ 建機遠隔操作や自動運転のニーズ増加

技術的な課題

- 距離感掴めず、作業が困難
- 安定した伝送が必要

当社技術の貢献

- リアルタイム画像処理技術
- ストリーミングゲートウェイ技術
- リアルタイム3D映像表示技術



画像補正なし



画像補正あり

トピック③

CDP(*)の気候変動分野調査において、最高評価の「A」に選定

- 「A」スコアは、346社 / 21,000社(上位2%)

当社の取組み

- 環境に配慮した製品づくり
- TCFD提言に基づく情報開示の実施
- GHG(温室効果ガス)排出削減目標のSBT認証取得
- 「低炭素移行計画 -Transition to Net Zero-」の策定

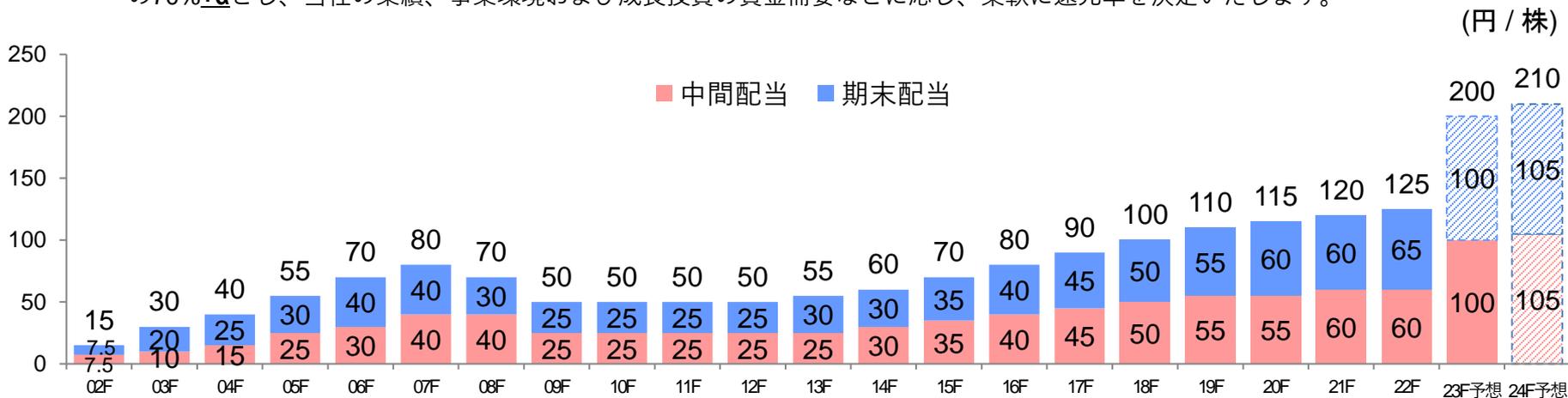
(*)企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを有する国際的な非営利団体。そのスコアは持続可能でレジリエントなNet Zero社会に向けた投資や購買の意思決定に広く活用されている



株主還元

●株主還元方針

- ・当社は、事業拡大と業績向上を通じて持続的成長を図るとともに、財務の健全性を維持しながら、株主還元を行うことを経営の重要課題と位置付けております。23Fより、株主への還元率（総還元性向）の目標水準を当期純利益の70%(従来は40~50%)へと強化しました。23Fにおいて11期連続の増配を予定しております。
- ・第8次中期経営計画期間(2024-2026年度)において、株主還元の強化を継続いたします。還元率の目標水準を連結当期純利益の70%+αとし、当社の業績、事業環境および成長投資の資金需要などに応じ、柔軟に還元率を決定いたします。



配当性向	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	229.7%	22.6%	31.5%	67.5%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	50.2%	39.8%	32.8%	44.5%	75.4%	86.4%
還元率	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	375.2%	22.6%	31.5%	168.0%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	50.2%	39.8%	32.8%	92.2%	75.4%	86.4%

※22Fの還元率(総還元性向)には自己株式取得金額 28億円を含みます

1. 2024年3月期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

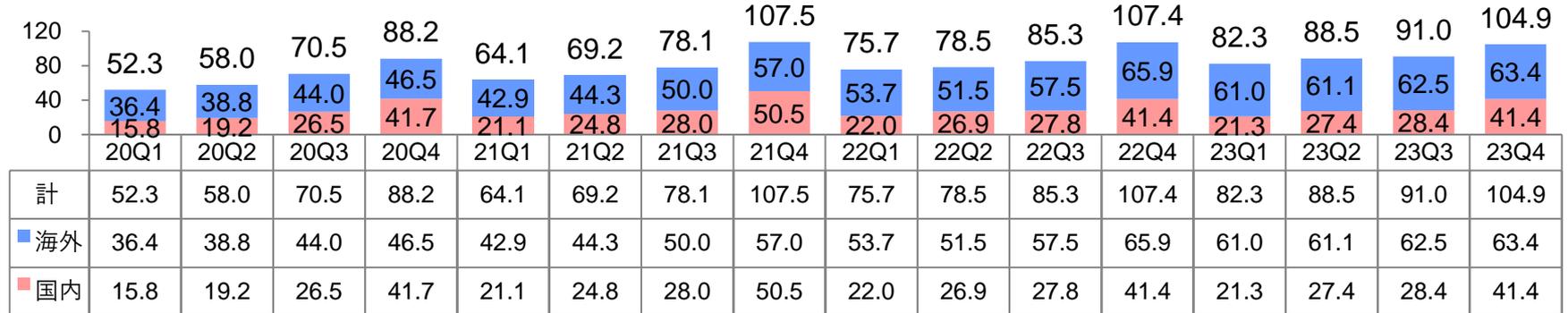
B&P

■ 国内 ■ 海外



ヘルスケア

■ 国内 ■ 海外

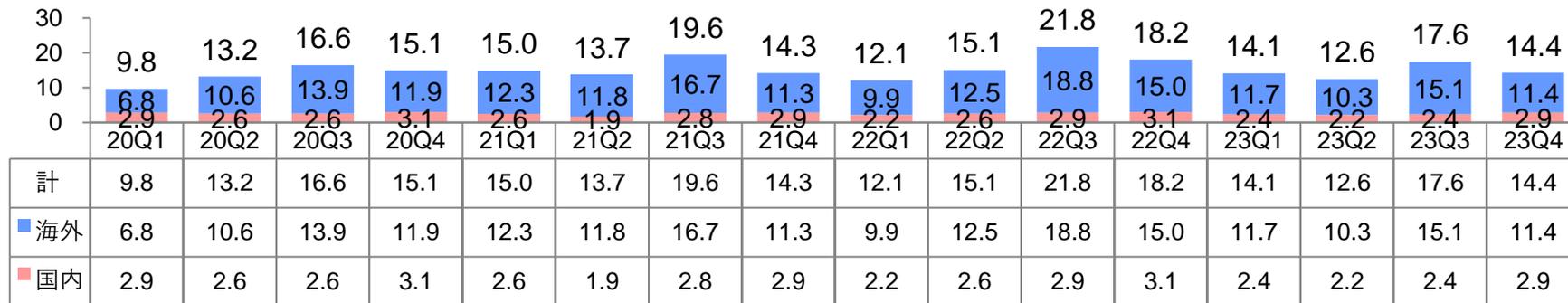


市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

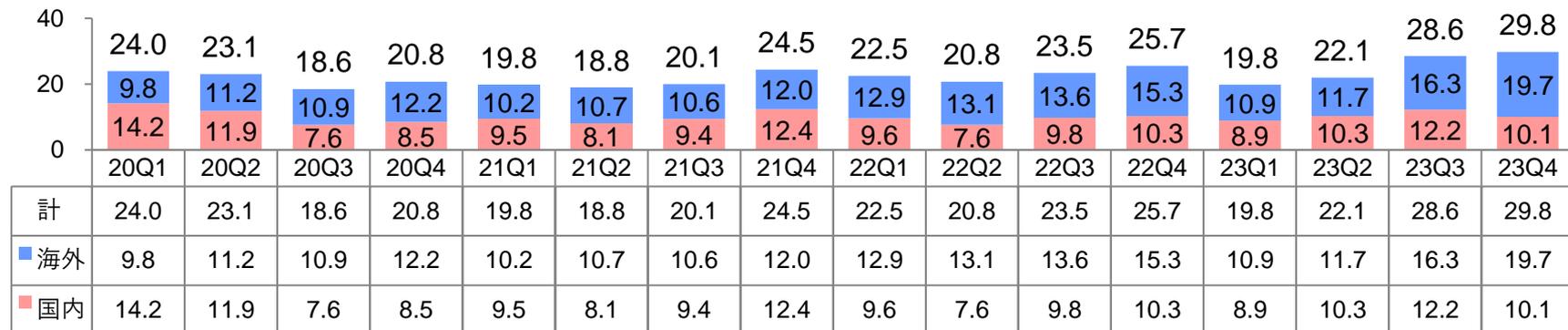
クリエイティブワーク

■ 国内 ■ 海外



V&S

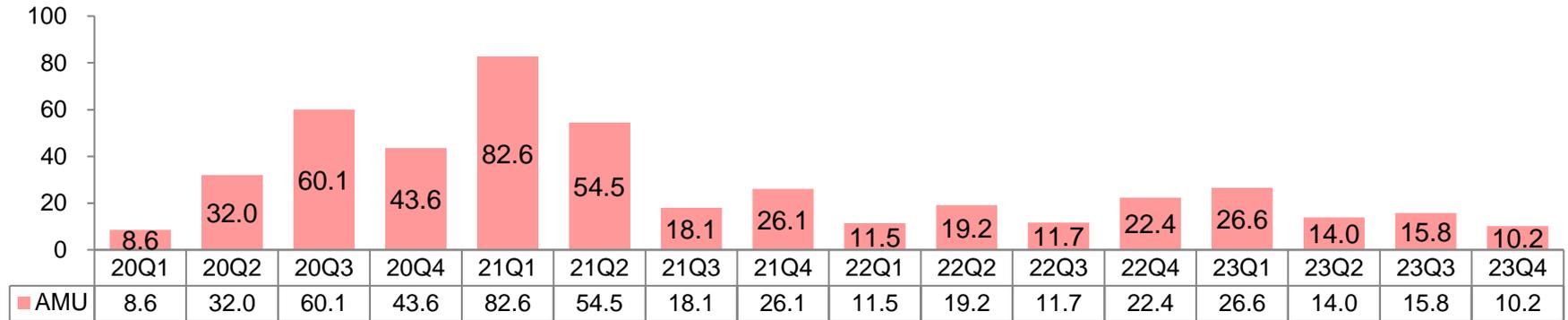
■ 国内 ■ 海外



市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

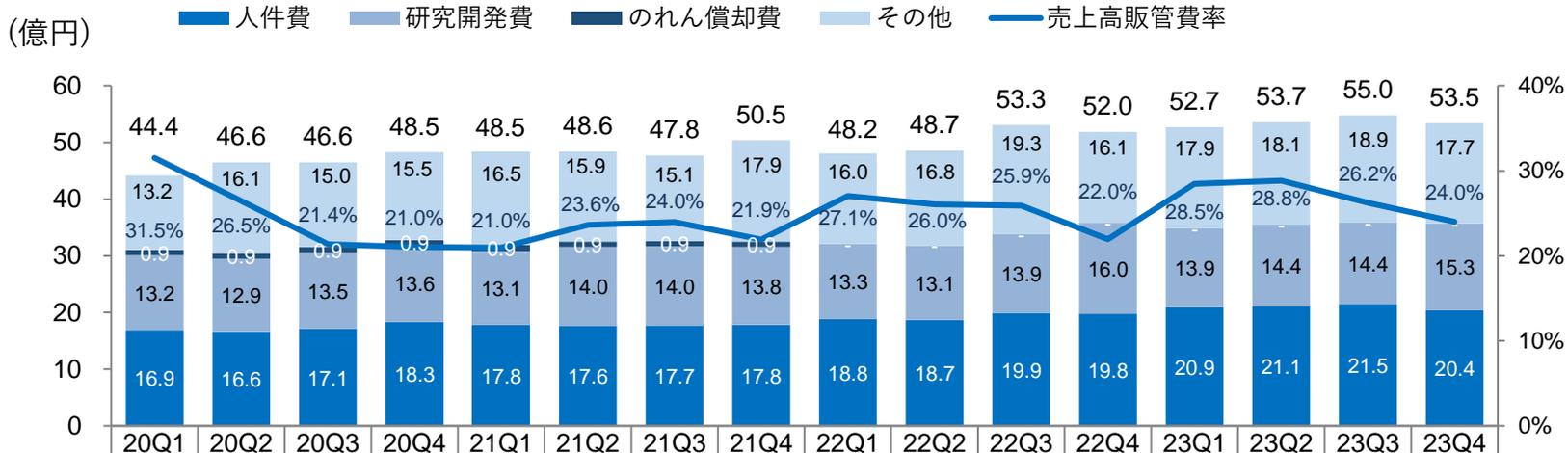
アミューズメント



その他



販売費及び一般管理費推移



計	44.4	46.6	46.6	48.5	48.5	48.6	47.8	50.5	48.2	48.7	53.3	52.0	52.7	53.7	55.0	53.5
その他	13.2	16.1	15.0	15.5	16.5	15.9	15.1	17.9	16.0	16.8	19.3	16.1	17.9	18.1	18.9	17.7
のれん償却費	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-
研究開発費	13.2	12.9	13.5	13.6	13.1	14.0	14.0	13.8	13.3	13.1	13.9	16.0	13.9	14.4	14.4	15.3
人件費	16.9	16.6	17.1	18.3	17.8	17.6	17.7	17.8	18.8	18.7	19.9	19.8	20.9	21.1	21.5	20.4
売上高販管費率	31.5%	26.5%	21.4%	21.0%	21.0%	23.6%	24.0%	21.9%	27.1%	26.0%	25.9%	22.0%	28.5%	28.8%	26.2%	24.0%



Visit us online
www.eizo.co.jp